

奥信濃「秋山郷の植物」観察会の報告

上 松 征 子 (飯山市)

Masako Agetatsu: Records of plant species and No. 166-167 field meeting of The Botanical Society of Nagano at Akiyama-Gou

平成 14 年

10 月 5 日 (土) 晴れ <166 回例会>

飯山線森宮野原駅にて 14:20 集合。栄村のマイクロボスにて苗場山 (2, 145m) 三合目到着。これより観察しながら二合目まで下る。途中ロープを張り、川に流水や石を入れて道をつけながら下り、5:40 頃、宿泊所へ向かう。

「のよさの里」牧之の館に到着。前には目を見張るばかりの鳥甲山 (2, 038m) が連山となり、堂々とした姿で横たわっており圧巻であった。

北越雪譜の著者、鈴木牧之にちなんだ名前のつくコテージ (新左衛門、助三郎、三左衛門、市衛門、文五郎、等) に持ち物を置いた。

こちらに来るまで、途中休憩の折や夕食時に飯山地区の方々が北信の料理 (おやき、笹寿司、エゴ、芋ナマス、いも煮、花インゲン甘煮、ゼンマイ煮、瓜の奈良漬、菊花酢の物、野沢菜漬、シソ佃煮、等) を沢山手作りして持ち込んでいただき、又、小口様よりお酒、夕食時に栄村の高橋村長さん、赤津村会議員さんが地酒を持ってお顔を出し

て下さり、大平氏持参のサルナシ酒もあり、なごやかな夕食でした。

夜の研究発表は、スライドによるものでした。

○カムチャッカの植物……………和田先生
○ナベクラヒメゼンソウについて……大塚さん
○塩田平ため池/内モンゴルの植物…川上さん

10 月 5 日 出席者

林 一六	松田 行雄	和田 清
佐藤 利幸	小口 好久	宮島 吉彦
篠原 喜運	安斎 好広	野口 侃
黒岩 正	久保田 寿	高橋 勲
大平 仁一	大塚 孝一	川上美保子
渋沢美佐緒	田中 光枝	越石 俊江
山口 ちか	和泉 国子	高野すみ子
石沢 滋子	丸山とも美	中西 由圭
藤倉 佑子	上松 征子	

10 月 6 日 (日) 晴れ <167 回例会>

朝食後マイクロボスにて「のよさの里」宿舎出発。新道を通り、天明卯年の凶作で村人がすべて餓死した大秋山村の跡で今は草原となり、かすかに昔々の住居の面影が残る場所まで歩きました。古い碑が並んでおり、山栗がこぼれ落ち、静かさだけの処でした。

しばらく散策してからもどり道をたどり、マイクロボスに再び乗り、五宝木部落に向かいました。

山田政治さん夫妻心づくしの昼食はすべてこの地のものばかりでした。近くの植物を観察している間にトチ餅をついて下さり熱いのを飯山地区の人達全員が手伝ってきな粉や餡をまぶしました。昼食はトチ餅、御飯は宿舎でも出ましたアワキビ又はモチアワ入りのもの、キノコ汁 (天然マイタケ、シバタケ、ナメコ、ネギ、大根、豆腐)、コゴミ漬、マタタビの花と実の塩漬、フキの煮物、サルナシの果実酒、ゼンマイ・タケノコ・コンニャクの煮物、ワラビ漬、ウドの漬物、ウワバミソウのおひたし、赤かぶ漬、その他、どれもおいしい香りがありました。

五宝木を経て、喜田の天満宮に行き、雑木林の中で多くのシダ類に出会った。森宮野原駅で解散しました。

二日間、天候もよく有意義な学習会で、御協力下さった皆様へ感謝致します。

五宝木を経て・北野天満宮に行き、雑木林の中で多くのシダ類に出会った。森宮野原駅で解散しました。

二日間、天候も良く有意義な学習会で、御協力下さった皆様へ感謝致します。

10 月 6 日出席者

林 一六	松田 行雄	和田 清
佐藤 利幸	小口 好久	宮島 吉彦
篠原 喜運	安斎 好広	野口 侃
黒岩 正	久保田 寿	高橋 勲
大平 仁一	大塚 孝一	高田 憲和
川上美保子	渋沢美佐緒	田中 光枝
越石 俊江	山口 ちか	和泉 国子
高野すみ子	石沢 滋子	丸山とも美
中西 由佳	藤倉 佑子	上松 征子

今回観察した植物

秋山郷→苗場山→五宝木→北

野天満宮

順不同

ケトチノキ、イヌドウナ、カントウマユミ、アケボノシュスラン、ウメガサソウ、コシノカンアオイ、オオイワカガミ、ウダイカンバ、シラカバ、ダケカンバ、ノギラン、ヤマハナワラビ、クロクモソウ、スミレサイシン、ツリバナ、キオン、ウワバミソウ、オオバギボウシ、シシガシラ、クロバナヒキオコシ、ノブキ、カニコウモリ、トコロ、エゾアジサイ、ウリノキ、ノジリボダイジュ、シナノキ、アブラチャン、コシアブラ、オトコヨウゾメ、オクノカンスゲ、ホソバカンスゲ、ミヤマカンスゲ、ヤマクワ、キンミズヒキ、ヒトツバカエデ、ウリハダカエデ、ケキブシ、キブシ、メナモミ、アオダモ、ヤチダモ、ヘクソカヅラ、ヤマモミジ、ミヤマニガウリ、カメバヒキオコシ、アカソ、ウメバチソウ、イワウチワ、ショウジョウバカマ、ヤマグリ、ワサビ、ヌスビトハギ、ヤマハハコ、オヤマボクチ、トネアザミ、オニアザミ、ヒトリシズカ、タニウツギ、ガマズミ、オオカメノキ、イワガラミ、サワフタギ、マタタビ、ホウノキ、ヤマアジサイ、トチノキ、マイヅルソウ、サワグルミ、ヤマグルミ、トリアシショウマ、アレチマツヨイグサ、ホタルブクロ、タケニグサ、シシウド、ナンテンハギ、ベニバナイチヤクソウ、ミゾホウズキ、アキグミ、ニガナ、ハンゴンソウ、タラノキ、ミズタマソウ、ウシタキソウ、アキノキリンソウ、ヤマハギ、オオイタドリ、ヌルデ、マルバハギ、ノコンギク、ヨメナ、アズマシヤクナゲ、シラネアオイ、キヌガサソウ、ヤグルマソウ、リョウブ、マンサク、ヤハズハンノキ、クマ

シデ、イワアカバナ、シラネニンジン、アオキ、ヤマウド、ヤマハッカ、ナギナタコウジュ、ウド、フキ、ゴマナ、チシマザサ、アズマネザサ、ヒメモチ、ブナ、ツルリンドウ、クロゾル、イタヤカエデ、ヤマウルシ、ツタウルシ、タムシバ、ヤチダモ、キタコブシ、シラネワラビ、シノブカグマ、カニコウモリ、ヤマブドウ、サルナシ、オオバクロモジ、ツルアリドウシ、ヒロハテンナンショウ、マムシグサ、テツカエデ、ウツボグサ、クマノミズキ、ハウチワカエデ、コハウチワカエデ、ツノハシバミ、イヌエンジュ、ウチワドコロ、ハンシヨウヅル、ツバメオモト、ネバリノギラン、ソバナ、エンレイソウ、ミヤマトウバナ、ミゾシダ、タニタデ、ヤマタデ、エゾユズリハ、コマユミ、ヒメノガリヤス、コタニワタリ、ヨモギ、ムカシヨモギ、ムカゴイラクサ、ズダヤクシュ、ヤクシソウ、アブラガヤ、オオヨモギ、ミヤマイラクサ、イワガネゼンマイ、ケアブラチャン、ナンブアザミ、イタドリ、ミツバアケビ、ワラビ、タチシオデ、サルトリイバラ、ゲンノショウコ、アリノトウグサ、ヤハズソウ、オオヒゲナガカリヤスモドキ、センボンヤリ、ヤブマオ、トキホコリ、ミゾタデ、ダイモンジソウ、ヒカゲノカヅラ、ウラジロヨウラク、ヒロハカヅラ、ホウチャクソウ、クロベ、ハクウンボク、ハイイヌガヤ、ハイイヌツゲ、アズキナシ、カンボク、コブシ、キハダ、ハンノキ、イタヤメイゲツ、オオイタヤメイゲツ、ミヤマキハダ、ヒメウスノキ、キタゴヨウ、オシダ、クサソテツ、イヌガンソウ、リョウメンシダ、シケシダ、クジャクシダ、ジュウモンジシダ、イッポンワラビ、クラマゴケ、イノワラビ、イヌイワガネソウ、ハコネシケチシダ(203種)。



2002 植物観察会

秋山郷・のよさの里 10月5～6日

大平 仁一	黒岩 正	篠原 喜運	小口 好久	宮島 吉彦	藤倉 佑子	石沢 滋子	由圭	山口 ちか	高野すみ子	林 一六	上松 征子	丸山とも美	和泉 国子	高橋 勸	田中 光枝	川上美保子	和田 清	高田 憲和	大塚 孝一	安斎 好広	越石 俊江
-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	----	-------	-------	------	-------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------